

令和3年度 全国高等学校ゴルフ選手権 九州大会 団体の部

開催日：令和3年7月16日（金）・17日（土）
開催コース：あつまる阿蘇赤水ゴルフ倶楽部

競 技 の 条 件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則（2019年1月施行）と本競技の条件のローカルルールを適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は、競技の条件を修正する権限を有し、全ての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 競技終了時点

本競技は、競技委員会によって成績が発表された時点をもって終了したものとみなす。

ロ ー カ ル ル ー ル

- アウト・オブ・バウンズの境界線は白杭をもって標示する。
- 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
- ペナルティエリアは、赤杭または赤線をもってその限界を標示する。
- 排水溝は動かさない障害物とする。
- 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- 使用球の規格 セクション8 ローカルルールひな型 G-3 適合球リストを適用する。
- 使用クラブの規格 セクション8 ローカルルールひな型 G-1 適合ドライバーヘッドリストを適用する。
- ホールとホールの間での練習禁止 セクション8 ローカルルールひな型 1-2 を適用する。
- ハーフターンの待ち時間は、「指定練習グリーン」のみとする。
- プレーの中断と再開
 - プレーの中断については、ゴルフ規則5.7に従って処置すること。
 - 危険な状況のためプレー中断となった場合のプレーの一時中止と再開の合図
 - ①通常のプレーの中止：長いサイレンを鳴らして通報する。
(連呼) または、サイレンを使用せずに本部より競技委員を通じて競技者に通報する。
険悪な気象状況による即時中断：長いサイレンを鳴らして通報する。
(連呼) と同時にゴルフカートに搭載してある非常用マイクにてアナウンスし即時中断を知らせる。
 - ②プレー再開の場合は、再開メロディならびゴルフカートに搭載の再開のアナウンスを流してプレーヤーに通報する。
- 移動 正規のラウンド中の移動について、競技者は乗用カートに乗車することができる。
- 個々の距離計測器の使用を認める。但し、高低差表示及び、音が出ないようにしておく事。
- 樹木保護のための巻物施設（巻網など）は、コースと不可分の部分とする。
- 目的外グリーンは、プレー禁止区域とする。
- コース内のヤードを標示する杭は動かさない障害物とする。

注 意 事 項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、ティーイングエリア付近に掲示して告示する。
2. 練習は指定練習場にて行い、打放し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人（30球）を限度とする。但し、180y迄の使用クラブとする。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。プレーを不当に遅らせた場合はペナルティを課す事がある。
4. スタートの呼出は一切行わないので、スタート10分前までにはティーイングエリアに待機すること。
5. 9ホール終了後プレーを遅らせなければクラブハウスに立入る事ができる。
6. 競技前日の練習はアウト・インともにスタートを14時で打ち切る。
7. コース内では携帯電話・スマートフォンの使用を禁止する。

競技委員長